２０２４（令和６）年度 江東社会的養育を考える会事業計画

令和６年４月１日から令和７年３月３１日

１，基本方針

社会的養育の中に身を置いている子どもたちの現状を明らかに、地域での対応が必要であることを発信していきます。今後江東区児童相談所の開設が予定されているのを機に、社会的養育関連の社会資源の整備の必要性を主張していきます。

当初江東区で提唱された赤ちゃんポスト構想が、墨田区で本格実施の運びとなりました。当会ではこの構想を妊産婦問題に視点を当て落ちこぼれのないシステムの構築、及び預けられ子どもの養育について考え方を深めていきます。

当会の原点である「親と暮らせない子ども」の問題に取り組みを進める中で、生きづらさを抱えている若者への支援策を求めていきます。いずれの課題も地下茎で結び付いていることに視点を当てて活動を進めていきます。

２，活動計画等

1. 通常活動

・収入は主として寄付による。学習会では会場費程度を徴収する。

・学習会の一部を江東社会福祉士会などとの共催事業とする。

・江東区へ問題を発信していく。

1. 特別活動

・NPO法人夢の宝箱と連携して居場所作りを目指す。

・養護施設と連携して、養護施設などの誘致を図る。

・赤ちゃんポストの考え方を区内に広め、支援システムの立ち上げを模索する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 内容 | 実施規模 | 予算 |
| 広報啓発　発 | ・学習会の開催（社会的養育を軸にした企画） | 隔月 | ５０千円 |
| ・情報収集、関係団体との交流 | 随時 | ２０千円 |
| ・その他 | 　〃 | 　― |
| 居場所 | ・社会的養護、妊産婦に関連した居場所作り・児童養護施設の誘致 | 　〃 | 特別会計 |

・関連機関への訪問など。